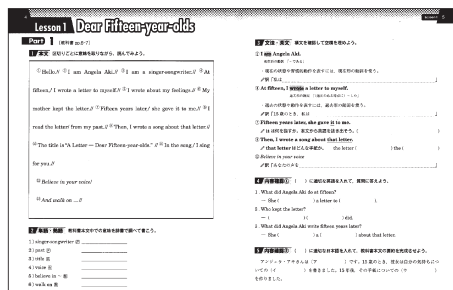


Compass English Communication I Revised

付属教材新アイテムのご紹介

編集部



学習ノート

Compass コミュニケーション英語の教科書を支える副教材と指導書をさらに使いやすく改良しました。

『学習ノート』（生徒用）

従来の学習ノートに、予習・授業ノートの要素を加えて、より使いやすいワークブックになりました。各レッスンはパートごとの予習・授業ノートと、レッスンまとめの練習問題という構成になっています。

〈各パート〉（見開き 2 ページ）

1. **本文**：教科書本文にスラッシュリーディングの区切りを入れ、広めの行間を取りました。区切りごとに意味を取りながら音読したり、注意事項や訳などを行間に書き込むことができます。

2. **単語・熟語**：文中で使われている品詞を添えたので、辞書を調べるときの手がかりとなります。

3. **文法・英文**：そのパートのターゲット文法や、注意すべき構文、既習の文法の再確認など、本文を読む際に確認しておくべき箇所、つまりきやすい箇所をピックアップして、簡潔な説明と確認問題を用意しました。

4. **内容確認①**：教科書の右ページに掲載された Answer it! を、授業で英問英答できるよう、穴埋め形式で補助します。

5. **内容確認②**：本文を日本語で要約した文章の穴埋めをすることで、本文の内容をきちんと理解できているかを確認します。

〈レッスンまとめ〉（見開き 2 ページ）

1. **単語**：簡単な英語で説明されている単語を選択させる設問です。英々辞典のスタイルに慣れる

第一歩にもなります。

2. **発音**：アクセント問題や音素の相違問題など、設問の形にバラエティがあり、入試や資格試験の問題形式にも慣れることができます。

3. **文法**：そのレッスンで学んだ文法の定着を確認する選択・並べ替え問題は、設問同士につながるを持たせたり、対話形式にするなど、文脈の中で解答できるように配慮しました。

4. **文法・表現**：新出フレーズや文法を使った簡単な英作文問題で、書く力も育成します。

5. **内容確認①**：教科書掲載の T/F 問題にプラスした 5 問で、内容理解をさらに確認します。

6. **内容確認②**：最後に、キーワードを空所に埋めて英語の要約文を完成させます。前半レッスンでは選択肢を与えるなど、段階的に慣れるように配慮しました。

副教材はほかに、新語と新出フレーズ、新出文法の定着を図るワークブック『単語・文法練習ドリル』もご用意しています。

『情報資料集』（教授用）

従来、Teacher's Manual 冊子内に掲載していた、教材の背景知識や関連情報を、新たな写真も加えて別冊として編集し直しました。各レッスン、教師用 4 ページ、生徒用 2 ページの構成で、生徒用は教材の理解をさらに深めるプリントとしてそのまま印刷して配布していただけます。

その他、Teacher's Manual にオーラル・インテロダクション例や内容理解の補充設問、文法補充例文、パフォーマンステスト実施・評価法などを補充し、より充実した内容となりました。